

# もりやま景況調査

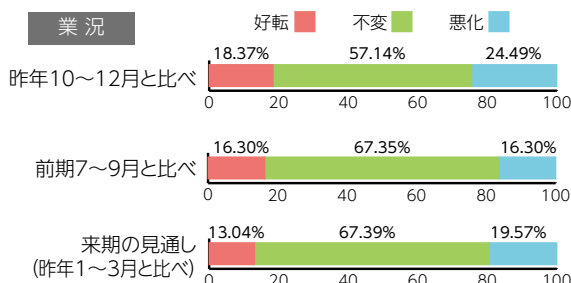
令和5年10月～12月





※ DI (Diffusion Index (景気動向指数) … 「増加」「好転」企業割合から「減少」「悪化」企業割合を差し引いた数値



## 業況

前回調査 (令和5年7月～9月期) と比べてやや悪化している。来季もやや悪化の見通し。

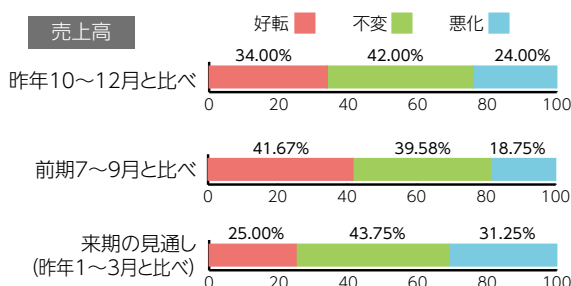


10～12月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 6.1	
	小売業	▲ 53.8	
	製造業	0.0	
	建設業	10.0	
	サービス業	21.4	
	卸売業	0.0	

※業況 DI (好転－悪化) は今期が▲ 6.1 で前回調査の 2.2 から 8.3 ポイント悪化  
来期の見通し DI (好転見通し－悪化見通し) は▲ 6.5 で、今期より 0.4 ポイント悪化の見通し

## 売上高

前回調査 (令和5年7月～9月期) と比べてやや改善している。来季は悪化の見通し。

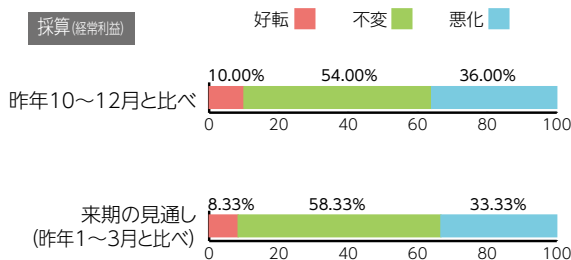




10～12月期動向 昨年同期との比較	全体	10.0	
	小売業	▲ 30.8	
	製造業	22.2	
	建設業	10.0	
	サービス業	28.6	
	卸売業	50.0	

※売上高 DI (好転－悪化) は今期が 10.0 で前回調査の 2.3 から 7.7 ポイント改善  
来期の見通し DI (好転見通し－悪化見通し) は▲ 6.3 で、今期より 16.3 ポイント悪化の見通し

## 採算 (経常利益)

前回調査 (令和5年7月～9月期) と比べて悪化している。来季はやや改善の見通し。



10～12月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 26.0	
	小売業	▲ 53.8	
	製造業	▲ 44.4	
	建設業	▲ 20.0	
	サービス業	0.0	
	卸売業	0.0	

※売上高 DI (好転－悪化) は今期が▲ 26.0 で前回調査の▲ 8.9 から 17.1 ポイント悪化  
来期の見通し DI (好転見通し－悪化見通し) は▲ 25.0 で、今期より 1.0 ポイント改善の見通し

### 物価高騰、能登半島地震、ダイハツ出荷停止等の影響などの意見

- ・一部商材の入手困難。(卸売業)
- ・海運運賃の上昇が気になる。(製造業)



その他、調査結果の詳細については当所ホームページをご覧ください。

<https://moriyama-cci.or.jp/survey/>

